

科目名	イタリア語中級Ⅱ	形態	演習	開講期	秋学期
担当教員	ヴィタルッチ・ダニエレ	単位	1	年次	2

＝授業科目の目標＝

イタリア語の基礎的な文法と語彙を学び、簡単な文が作れるようにする。

＝履修の条件と学習の方法＝

単元ごとに、その単元での履修目標となる文法を含んだ短い文章を読み、中心となる文法について、色々な例をあげながら説明し、練習問題で演習する。

＝授業内容＝

- 1回 前置詞とは言葉と言葉をつなぐ機能を持つ1つの要素である。
- 2回 Il plurale dei sostantivi - イタリア語の名詞
- 3回 [non] + [avere 助動詞] + [ancora] + [直接法近過去 (passato prossimo)] まだ(…ない)
- 4回 命令法 (modo imperativo)
- 5回 非人称動詞
- 6回 la 代名詞 "Pronomi"
- 7回 直接法未来
- 8回 イタリア語の『avere』動詞
- 9回 直接法近過去と過去分詞 その1 (passato prossimo / participio passato)
- 10回 essere 助動詞を伴う動詞
- 11回 [non] + [essere 助動詞] + [ancora] + [直接法近過去 (passato prossimo)] まだ(…ない)
- 12回 la vedi・si vede
- 13回 遠過去 (passato remoto)
- 14回 Imperfetto- 半過去
- 15回 文法のまとめ

＝成績評価の方法と評価の基準＝

テキストを勉強すること。

＝テキスト (必携) ＝

自作プリントを配布する。(有料 1900円)